

首相、総裁選不出馬へ

岸田政権3年弱で幕 裏金事件の「責任取る」



首相官邸に入る岸田首相 14日午前

岸田文雄首相は、9月の自民党総裁選に立候補しない意向を固めた。関係者が14日、明らかにした。自民党派閥の政治資金パーティー裏金事件を受けた対応で党内の支持を失い、再選は困難と判断したとみられる。岸田政権は2021年10月の発足から3年弱で幕を閉じる。自民は総裁選で後任を選出する。

首相は午前11時半から官邸で記者会見する。首相は再選出馬を模索してきたが、内閣支持率は20%台に低迷。首相の下では次期衆院選で苦戦は免れないとして、党内から交代を求める声が上がっていた。

首相は総裁選不出馬の理由として、政治資金パーティー裏金事件について「誰かが責任を取らないといけない」との考えを周囲に示した。